

- 《三島保育所保育目標》
- 仲間を大切にする子ども
  - 自分で考えて行動する子ども
  - 心身の健康な子ども
  - 自然に親しみ、生きる喜び、命の大切さを知る子ども

# 桐の花

三島保育所通信

令和5年 11月 発行

## 「ホカホカでアッチチーッ！」～やきいも大会～

さつまいもを新聞紙、ホイルの順に包んで、落ち葉の中で焼いたら・・・きいろくてあま～いやきいもになりました。ホカホカでアッチチーッなやきいもをフーフーしながらおいしくいただきました。

春にみんなで丁寧にさつまいもの苗を植え、秋に泥まみれになりながらさつまいも掘りをし、そのさつまいもでやきいもをして食べるまでの一連の体験が子どもたちにとって、とても良いと感じています。



### 歌のプレゼント♪ 中学校特設合唱部訪問♪

中学校のお兄さんお姉さんが来所し、子どもたちに歌のプレゼントをしてくれました。子どもたちは一生懸命に歌う中学生に圧倒され、静かに聴き入っていました。歌い終わった後、子どもたちは大きな拍手をしていました。



### リレー対決！！

秋晴れの中、年長組（5歳児）と小学1年生が、リレー対決をしました。1年生が1周ずつ、年長組が半周ずつ、力いっぱい走りました。結果は、1年生の勝ち。さすが1年生です！



# 「へそどろぼう」人情劇鑑賞

今年も、喜多方市にある「人形劇団メイプルシロップ」による人形劇鑑賞を楽しみました。今年の演目は「へそどろぼう」というお話です。

テンポの良い人形劇に最後まで楽しく観ていた子どもたちでした。人形劇終了後、子どもたちは人形と握手をすることができ大満足でした。



たいへんたいへん、  
おへそをしまわなく  
ちゃ！！

## 「なに<sup>なに</sup>？」「ぬの<sup>ぬの</sup>！」→「なにぬの屋」 「なにぬのやのいっすんぼうし」 布紙芝居鑑賞

今年も「なにぬの屋」の渋川やこさんが三島保育所に来てくださいました。郡山市を拠点に活動されているパフォーマーです。「布でつくった紙芝居」で「子どもが身近に遊ぶ場所」へお芝居を「出前」する方です。以前は東京の「劇団風の子」に所属していました。表現豊かに演じる渋川やこさんに釘付けの子どもたちでした。

布できてている紙芝居なので、どこか温かみがあり、ほっこりとした気分になりました。また、布紙芝居には、ビーズや刺繍が施され、とてもきれいでした。

